

山尾 玉藻選

特選 潮煙上がれり春の明石の門 藤 勢津子

入選 飯蛸を地べたにひろげ魚ん棚 南 うみを

永日を伸びて縮んで蛸の足 中村 未有

くにうみの島より寄する春の浪 水間 千鶴子

湯気もまあるく春惜しむ明石焼 倉橋 みどり

改札機ピとならし過ぐ花は葉に 河崎 尚子

魚市の殿に糶る若布かな 吉田 一彦

桜鯛虹色放ちさばかるる 中村 与謝男

花つむじぶつかつて来る虚子忌かな 南 うみを

桜鯛泳ぎめじろは氷詰め 上南 明江

潮風にはやりがちなる花筏 山田 美恵子

つちかぜの門波押しゆく明石かな 櫻井 眞砂子

糶終へて若衆がしめる桜鯛 萩原 貴代

耳穴のかゆくて桜蕊の降る 西村 信子

糶台の鰭を正しう桜鯛 岩佐 氏克

花虻の音の高さに淡路島 堀 瞳子

落人の涙色とも桜鯛 竹森 静雄